

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

## ⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭60-35920

⑪ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和60年(1985)3月12日

F 16 D 3/21

2125-3J

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 等速ジョイントのボール抜け止め構造

⑮ 実 願 昭58-127501

⑯ 出 願 昭58(1983)8月18日

⑰ 考 案 者 上 信 治 太田市西本町35-8

⑱ 出 願 人 富士重工業株式会社 東京都新宿区西新宿1丁目7番2号

⑲ 代 理 人 弁理士 清 瀬 三 郎 外1名

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

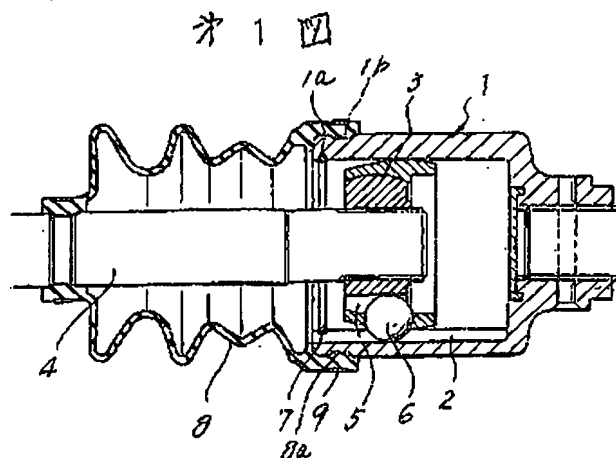
アウトレースと、該アウトレース内にボールを介して回転方向に係合した状態で嵌装されたインナレースと、該インナレースに結合された軸と上記アウトレースとの間をシールするブーツとからなる等速ジョイントにおいて、外周にブーツを固定する為の凹部又は凸部を形成しアウトレース端部外周面に嵌装される筒状部と、該筒状部の端部にアウトレースの内周端縁より内側に延びアウトレース内に組込まれたボールの抜け出しを拘止するフランジ部とからなるカップ状部材を、上記ア

ウトレース端部外周面に筒状部を嵌挿固定して組付けたことを特徴とする等速ジョイントのボール抜け止め構造。

## 図面の簡単な説明

第1図は従来の等速ジョイント構造を示す断面図、第2図は本考案の実施例を示す断面図、第3図は第2図のX部の拡大図である。

1…アウトレース、3…インナレース、2、5…ボール溝、6…ボール、8…ブーツ、9…ブーツバンド、10…カップ状部材、10a…筒状部、10a'…凹溝、10b…フランジ部。



実開 昭60-35920(2)

